

# 四十物町

創建 1718年

標識 打出の小槌

王様 菊慈童

前人形 三番叟

## 見所

上の標識は、打ち出の小槌である。王様は、700歳まで若さを保ったと言われている。曲がり方が安全である。当日の早朝に、山王橋の上で曳山を組み立てているところは、とてもきれい。四十物町の曳山の本「四十物町物語」なども出版されている。

## エピソード

上の標識は、元は「水がめ」だったが、ある事情で打ち出の小槌に変えられた。

